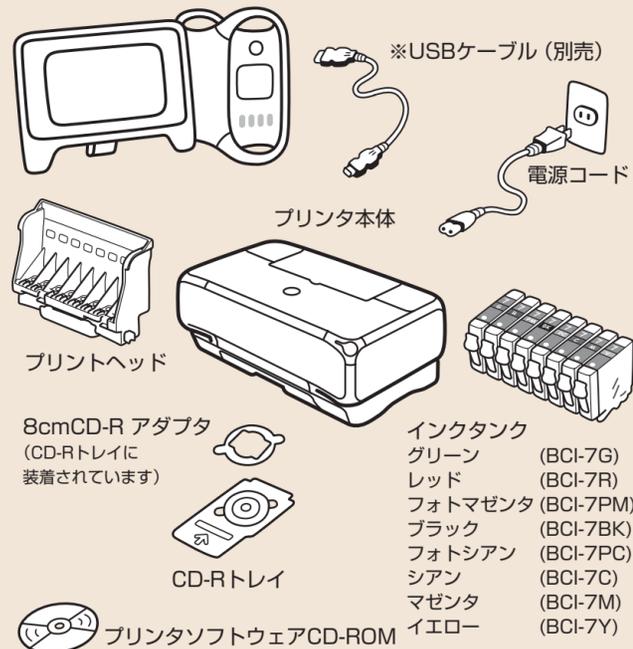
Canon PIXUS iP8600

Mac OS X

最初に必ず読んでね！

かんたんスタートガイド

●トラブルが起きたときには、『基本操作ガイド』の「困ったときには」（83ページ）を参照してください。

そろっていますか？

- ◆ 使用説明書（かんたんスタートガイド×2／基本操作ガイド）
- ◆ フォトプリントを楽しもう
- ◆ 保証書
- ◆ サービス＆サポートのご案内

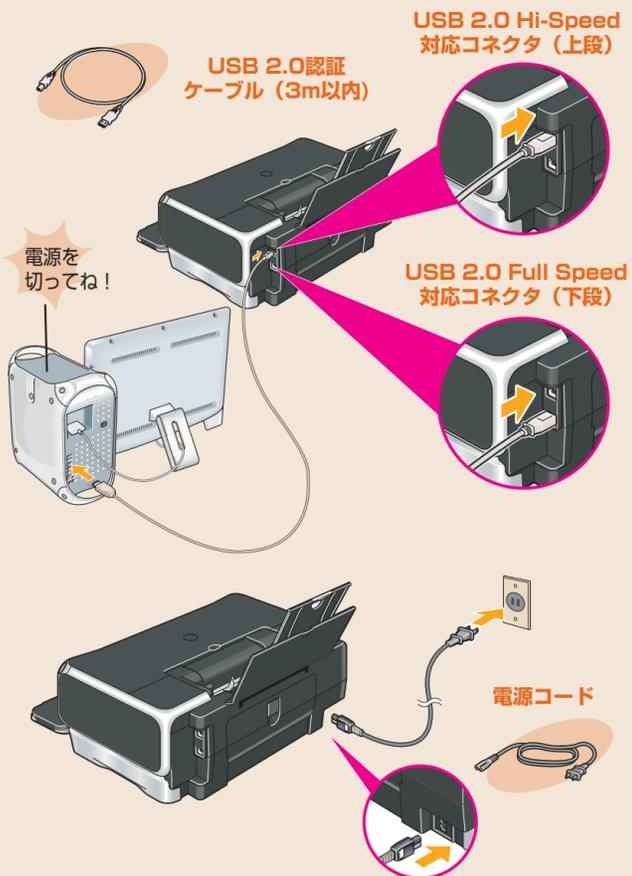
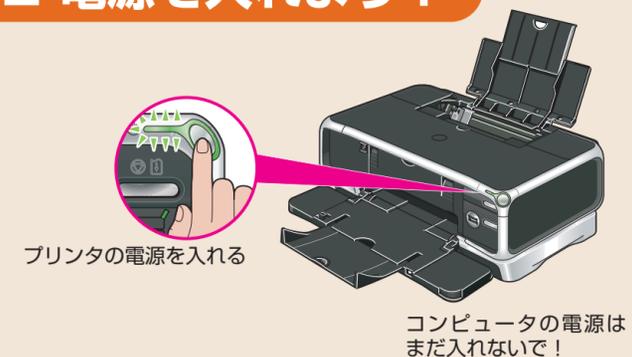
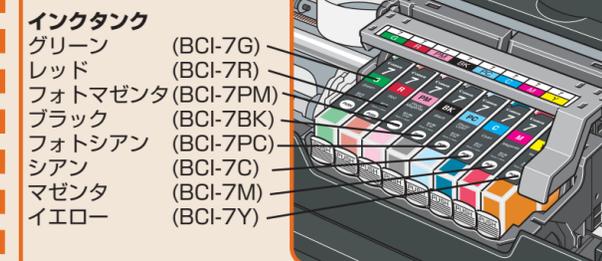
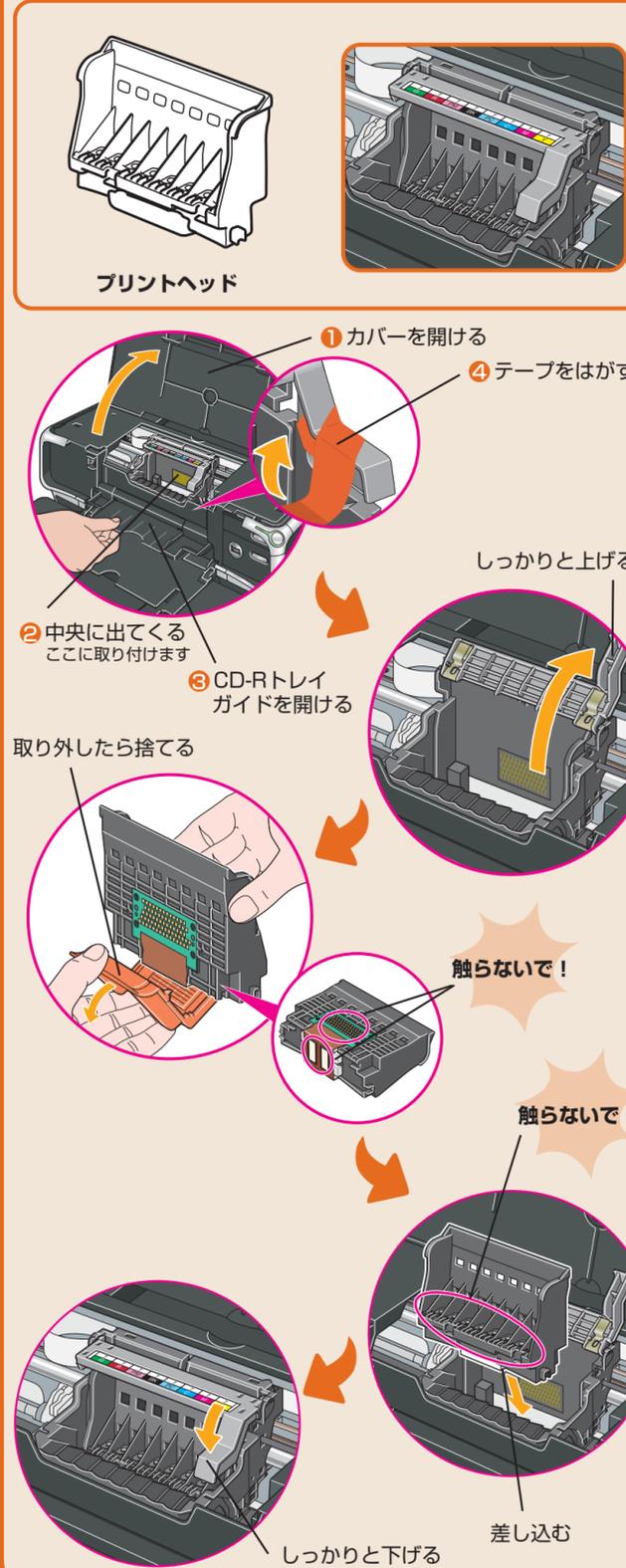
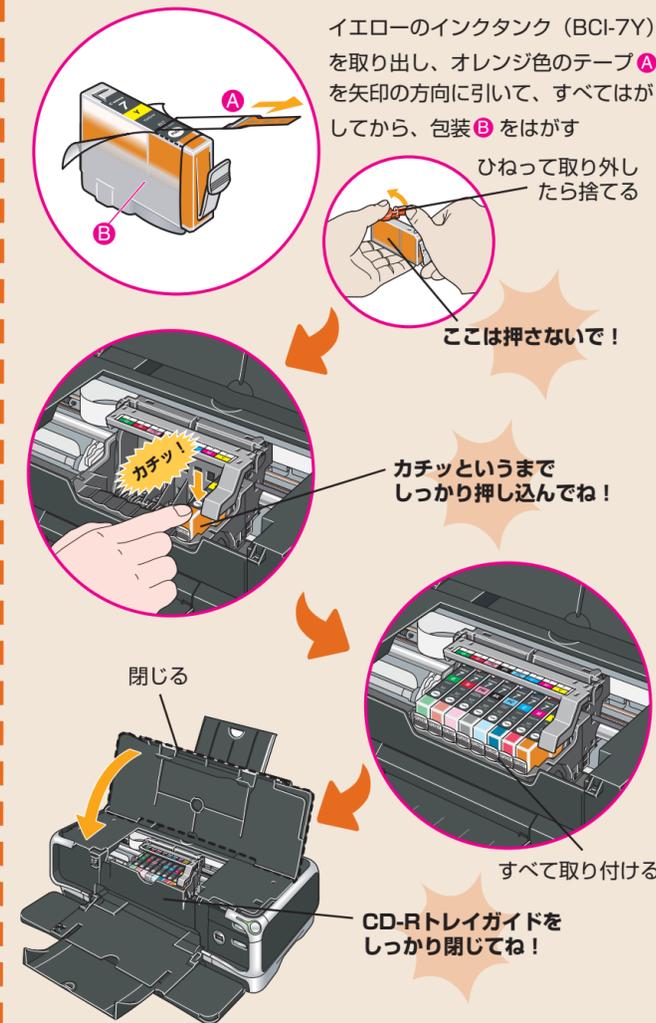
※キヤノン製またはコンピュータメーカー純正のUSBケーブルを別途ご用意ください。

置き場所を決めるときは

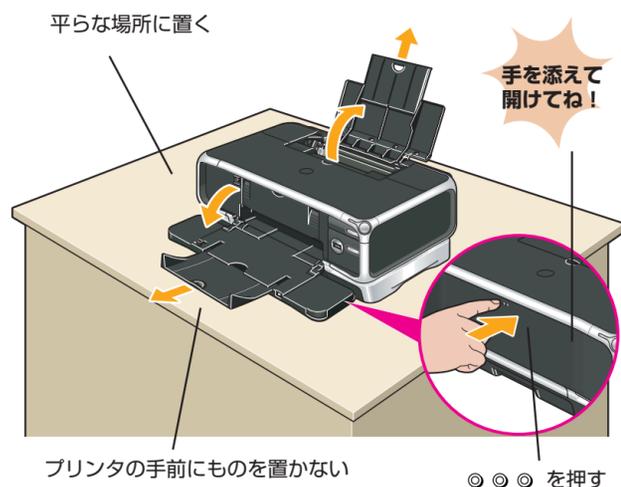
1 まず、つなごう！

PIXUS iP8600には2種類のUSBコネクタが装備されています。USBコネクタをご使用の際、以下の動作環境に合う場合は、USB 2.0 Hi-Speed対応コネクタ（上段）にUSBケーブルを接続できます。
それ以外の場合は、USB 2.0 Full Speed対応コネクタ（下段）にUSBケーブルを接続してください。

USB 2.0 Hi-Speed（上段）の動作環境

● Mac OS X v.10.2.7以上で、USB 2.0 Hi-Speedポートが内蔵されたコンピュータ

2 電源を入れよう！

3 とりつけよう！

必ず同梱のインクタンクを取り付けてください。
古いインクタンクを使うと故障の原因になります。

プリンタドライバのインストール つづく

QA7-3315-V02

PRINTED IN THAILAND

プリンタドライバをインストールしよう

Mac OS X v10.2.1以上をお使いください。

プリンタを印刷できる状態にするには、「プリンタドライバ」と呼ばれるソフトウェアをコンピュータのハードディスクにコピーする（インストールする）ことが必要です。
なお、ここではMac OS X v.10.3.xをご使用の場合に表示される画面を基本に説明します。

- ウィルス検知プログラムやシステムに常駐するプログラムがある場合は、あらかじめ終了しておいてください。
- ネットワーク環境で本プリンタを使用する際は、サーバ機、クライアント機の両方にプリンタドライバをインストールしてください。
その際、サーバ機の「システム環境設定」の「共有」にある「サービス」タブをクリックし、「プリンタ共有」のチェックボックスをクリックしてチェックマークを付けてください。
- Mac OS 9.X のセットアップについては、『基本操作ガイド』（P.104）を参照してください。また、プリンタドライバの使いかたについては『Mac OS 9 プリンタドライバガイド』（『プリンタソフトウェア CD-ROM』）を参照してください。

1 コンピュータの電源を入れて、Macを起動する

2 『プリンタソフトウェア CD-ROM』をCD-ROMドライブに入れる

デスクトップ上にあるアイコン をダブルクリックします。

3 ［Mac OS X］フォルダをダブルクリックし、［プリンタドライバ］フォルダをダブルクリックする

4 ［PIXUS iP8600 XXX.pkg］をダブルクリックする

- 機種名（PIXUS iP8600）の後ろにあるXXXは、プリンタソフトウェアのバージョン番号です。

5 以下の画面が表示されたら［続ける］をクリックする

6 使用許諾契約の画面が表示されたら、内容をよく読んで［続ける］、［同意します］をクリックする

7 プリンタドライバのインストール先を確認し、［続ける］をクリックする

8 以下の画面が表示されたら［インストール］をクリックする

9 管理者の名前とパスワードを入力し、［OK］をクリックする

管理者の名前とパスワードがわからないときは、?ボタンをクリックしてください。
表示されるメッセージを確認し、［インストールを続ける］をクリックすると、インストールが始まります。

10 以下の画面が表示されたら［再起動］をクリックして、インストール作業を終了する

コンピュータが再起動されます。
コンピュータが再起動されたら、［プリンタ設定ユーティリティ］（Mac OS v.10.2.xをお使いの場合は［プリントセンター］）でプリンタが追加されていることを確認してください。追加されていない場合は、プリンタの追加を行ってください。詳しい操作方法は、Macヘルプを参照してください。

アプリケーションソフトをインストールするには

① 『プリンタソフトウェア CD-ROM』をCD-ROMドライブに入れる
デスクトップ上にあるアイコン をダブルクリックします。

② ［Mac OS X］フォルダをダブルクリックし、開いたフォルダの［アプリケーション］フォルダをダブルクリックする

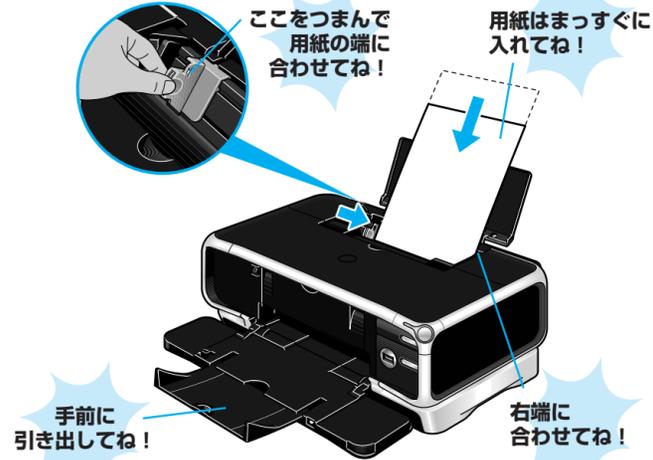
③ インストールするアプリケーションソフトのフォルダをダブルクリックし、開いたフォルダのインストーラをダブルクリックする

以降は画面の指示にしたがってください。

らくちんCDダイレクトプリント for Canon
テンプレートや画像ファイルを選んで文字を追加するだけで、簡単にCD-Rラベルが作成できます。8cmのCD-Rにも対応しています。
Easy-PhotoPrint
デジタルカメラで撮った写真と用紙を選ぶだけで、簡単にフチなし全面印刷ができます。また、フラッシュ撮影したときに赤く写った目を補正したり、人物の肌を美しく表現して画像を加工をすることもできます。Exif Print 対応です。
ImageBrowser*
デジタルカメラで撮った写真のインデックス印刷やフチなし全面印刷が簡単にできます。
*Mac OS 9.Xでご使用の場合はお使いになれません。

プリントヘッドを調整しよう

きれいに印刷するためには、プリントヘッドの位置を調整する必要があります。
次の手順でプリントヘッドの位置を調整しておきましょう。

1 オートシートフィーダにA4サイズの普通紙を1枚セットする

CD-Rトレイガイドが閉じていることを確認してください。

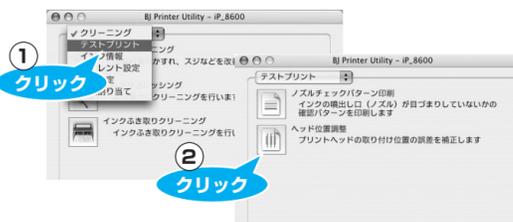
2 プリンタドライバをインストールしたハードディスクアイコン、［アプリケーション］フォルダ、［ユーティリティ］フォルダの順にダブルクリックし、［プリンタ設定ユーティリティ］アイコンをダブルクリックする

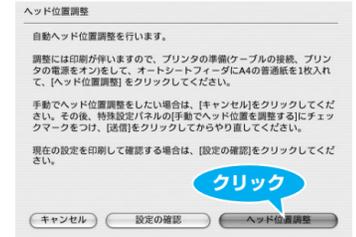
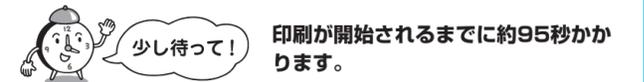
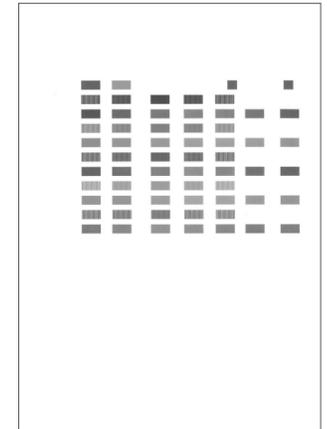
Mac OS v.10.2.xをお使いの場合は、［プリントセンター］をダブルクリックしてください。

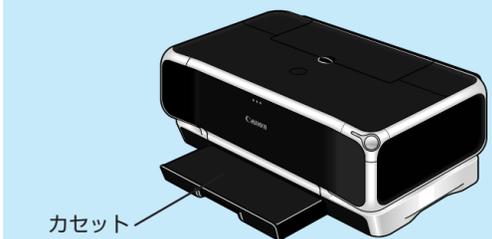
3 ［名前］から［iP8600］を選び［ユーティリティ］または［設定］をクリックする

4 ［製品］から［iP8600］を選び［メンテナンス］をクリックする

BJ Printer Utilityが起動します。

5 をクリックして［テストプリント］を選び、アイコン をクリックする

6 以下の画面が表示されたら［ヘッド位置調整］をクリックする

パターンの印刷が始まります。

印刷が開始されるまでに約95秒かかります。

7 以下のパターンが印刷されたら、ヘッド位置調整が完了します

ヘッド位置調整が正しく行われなかった場合は、電源ランプがオレンジ色に11回点滅します。
このような場合は、『基本操作ガイド』の「電源ランプがオレンジ色に点滅している」（P.95）を参照し、再度ヘッド位置調整を行ってください。

カセット給紙
このプリンタでは、上部のオートシートフィーダ以外に、前面のカセットにも用紙をセットすることができます。
カセットへの用紙のセット方法は、『基本操作ガイド』の「カセットから給紙する」（P.19）を参照してください。

これでプリンタの準備が完了しました。
印刷のしかたについては『基本操作ガイド』を参照してください。